

成熟社会のゆくえ

「正解主義」で生きる時代(左)から

「修正主義」で生きる時代(右)へ

情報処理力

IEAのTIMSS型学力
 成長社会に重視される学力
 読み書きソロバンの基礎学力
 世間の一般的な認識としての「学力」
「正解」を導き出すチカラ
 穴埋め試験をやれば正答率で表せる
 フィンランドは1999年以降不参加
 記憶の中に正解を一杯詰め込むこと
 頭の回転のよさ
 要素をできるだけたくさん憶えること

情報編集力

OECDのPISA型学力
 成熟社会に重視される学力
 知識を実社会で応用するためのリテラシー
 国際的な競争力を問う場合の「学力」
「納得解」を導き出すチカラ
 記述試験をして評価しなければならない
 フィンランドが3回連続世界一になった
 試行錯誤の中で状況にあった解を探すこと
 頭の柔らかさ
 要素と要素同士の関係性に目を向けること

20世紀
成長社会

おぼえる力

単純計算が早い
 漢字をたくさん覚えられる
 コロンブスのアメリカ大陸発見は何年
 1192 (いいくに) 作る鎌倉幕府
 壁に落書きするのは悪いことだ
パターン認識(短絡的な思考に注意)
 テレビや新聞の報道を真に受ける

つなげる力

文章題、図形問題、グラフの読みに強い
 作文が上手い
 アメリカ大陸発見後に世界はどう変わった
 鎌倉幕府からの武士社会と現代の共通点は
 壁に落書きをするのは自分ならこう考える
違う見方もあるかもしれない(複眼思考)
 他人の意見を参考に自分の意見を構築する

21世紀
成熟社会

「みんな一緒」

「それぞれ一人一人」

自動的に素直な吸収

コンビニは便利だから必須だ
 新製品を次々と買う
 環境のためにはエコ製品を買う
 営業マンが勧めたから保険に入る
 いらないから捨てる
 問題の解決には必ずお金がかかる
 この会社は「正解」じゃない
この仕事は合わないから辞める
 栄養が足りないからサプリメントを
 毎日ファストフードかレンジでチン
 ブログでただただ独り言を発信する
 消費者として生きる

クリティカル・シンキング

便利さを享受するため失っているものは
 いいものを大事に使って知恵で使いまわす
 エコ製品を作るための環境負荷は如何に
 自分のリスクをネットで比較して研究する
 捨てる前に誰かが使ってくれないか探す
 お金を使う前にできることはないか
 この会社でも「納得解」にならないか
この仕事を工夫しておもしろくできないか
 基本的な生活習慣を変えられないか
 冷蔵庫を覗いて有り合わせの料理を作る
 ホームページを他人のサイトとリンクする
 編集者として生きる(人生は一冊の本)

正解主義で
生きる

ジグソーパズル 型学力

修正主義で
生きる

レゴ 型学力